

自己を高める取組を

2学期が始まりました。学校全体としては、良いスタートが切れたように感じます。生徒のみなさんは、個人としてどうでしょうか。1学期の終業式で、夏休み中に自分自身を見つめ直してほしいとお願いしました。2学期は、そのふり返った内容を実際に行動に移す期間になります。2学期は、“実りの秋”の季節ですから、さまざまな取組を充実させることができる時期だと言われています。いきなり大きな目標に向けての挑戦は大変なので、スモールステップでコツコツと小さな目標に挑戦してください。



私たち教師側も新たな取組をスタートさせま



した。保坂教頭先生の発案で、若手の先生方と中堅の先生方が定期的集まって、1つのことを話し合う機会を設けます。目的は、若手の先生方の成長や行動の促進と中堅の先生方のふり返りや再認識を図ることです。9月2日(月)に第1回目の集まりがありました。

第2回学校運営協議会開催



8月26日(月)に第2回学校運営協議会を開催しました。今回は、各部会に分かれて具体的な活動を話しあい

ました。情操体験部ではPTAの運動に合わせてあいさつ運動を、安全支援部では日没が早い冬季に下校見守りボランティアを、学習部活動部では2学年で行う進路学習・職場体験学習に向けての学習として地域の方を講師として数名招いて、さまざまな職業を知るための講話の実施をすることになりました。

甲教協 美術・道徳 研究授業実施

9月5日(木)の甲教協は、14:30からのスタートでした。本校では部会の代表として美術科と道徳の授業実践を行いました。

美術科の授業では、2年2組の生徒が題材を絵画で表



現するための工夫について学び、個々の表現方法を広げる学習を行いました。まず、実際に用意された油絵と日本画の作品を間近で観察し、これらの作品にはどんな表現方法の工夫があるかを実感しました。それらを

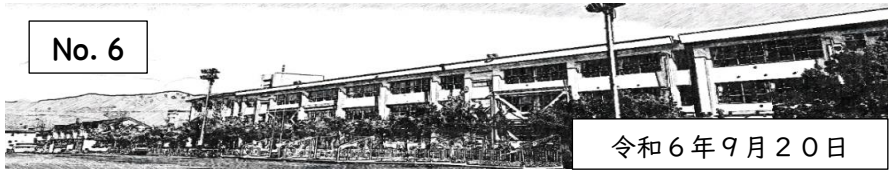


参考にして、自分が表現したものが見る人により伝わるようにするには、何を使い、どう表現すればよいかを考えました。研究会の中では、教師側としては、どんな作品を用意して、それをどう提示することが感性を育むことにつながり、どんな発問をすることがひらめきや意欲につながるかとの視点でさまざまな意見交換がされました。

道徳の授業では、3年2組の生徒が「ジレンマ教材」に挑戦しました。この教材は、2



つの道徳的価値が対立する資料を扱います。「友情と正義」「自己実現と他者への信頼」「生命と法律」など、どちらを選んでも100%は納得できないアンバランスな状態が生まれます。生徒はこのモヤモヤ感を何とかしようと考えます。このバランスを保とうと考えることが、成長や発達につながると考えられています。つまり、ジレンマの授業では、判断の理由が重要になります。自分の考えを筋の通ったものにしてやることが、道徳性の発達に関わるからです。この授業でも、生徒の考えは分かれました。正解のない問い(どちらも正解となる問い)に対して、うなずける理由を示しながら自分の考えを堂々と発表していました。



地域クラブ活動スタート

報道等もありましたが、甲府市内での休日における「地域クラブ活動」のスタートとして、剣道の活動が8月24日(土)に行われました。本校においても、女子バレーボールの活動が8月31日(土)からスタートする予定でしたが、台風の影響で9月7日(土)に延期されました。

初回の活動



では、まだ連携が不足している面もありましたが、選手は指導者の指示に従って楽しく活動しました。この日は、男子バレーボールとバスケットボールの男女も初回となり、今年度実施の「地域クラブ活動」は全種目が始まりました。

正門の改修終了

本校の正門は開校当時のものからのもので、もう50年以上使用しています。これまでも細かい修理を繰り返しながら利用してきました。しかし、経年劣化は激しく、土台となっているモルタルが剥がれたり、金属のレールが割れたりしていました。スムーズな開閉ができない状況でしたので、9月10日(火)に改修してもらいました。バランスを調整して、レールをモルタルで固め、戸車をすべて取り替えました。滑らかな動きが復活して一安心しました。



第51回輝城祭の取組

今年の輝城祭は、9月28日(金)と29日(土)に開催する予定です。余裕をもって夏休み明けの活動が始められるようにすることと暑



さを考慮して開催時期を決めました。ところが、残念ながら、けがや体調不良を訴えて保健室に来る生徒が絶えません。学校では、熱中症計を測定しながら、水筒・替えのペットボトルやタオル、着替えの持参などで暑さの対策を講じて



います。しかし、エアコンの効いた教室とグラウンドや体育館などの環境には大きな差があります。各自の体調管理が重要になります。1日3食の食事と十分な睡眠を心掛け、学園祭シーズンを乗り切りましょう。輝城祭の成功に向けて、ご家庭の協力もお願いします。



今年度の前半も終了間近

輝城祭が終了すると今年度も半分が過ぎたことになり、年度の後半



は、それぞれの学年で来年度の準備期間となります。3年生は進路決定に向けての取組が本格化します。2年生は、さまざまな活動で学校の中心となるべく自身を鍛え、成長させる時期です。1年生は、2年生を支え、半年後に迎える後輩のよい見本となるべく中学校の生活に真剣に取り組む必要があります。1人1人の頑張りが各自の力になるのはもちろん、それらの力が集まることで、それが学校全体のエネルギーとなり、学校として大きなパワーが生まれ、発揮できるようになります。そんな城南中を見せてほしいと願っています。